

2022区都市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP 実施要項

1 名称 2022区都市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP

2 主催 (一社)東京都空手道連盟

3 後援 (公財)全日本空手道連盟 東京都教育委員会(予定) (公財)東京都体育協会(予定)

4 場所 東京武道館 東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
TEL03-5697-2111(代)

5 日時 2022年 5月 8日(日) *都民大会空手道競技大会が中止の場合、当該大会の開始が早まることもあります。

(1)入館開始 12時15分～ (予定)

◎密回避のため、外部整列待機は、入館開始約15分前から「静粛待機」にご協力ください。

(2)出場選手点呼 13時15分～ (予定)

(3)審判会議 12時50分～ (予定)

(4)監督会議 13時10分～ (予定)

(5)開始式 13時30分～ (予定)

(6)競技開始 14時00分～ (予定)

*大会当日13時10分～の「監督会議」に欠席のチームは、原則的に出場できないことになります。

6 2022区都市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP における新型コロナウイルス感染防止対策について

安全に大会運営するために、全空連の感染拡大防止ガイドライン(大会用)に沿って、実施場所と入館者全員に対して、「対策及び制限」を設けます。又、入館者全員が新型コロナワクチン接種済みであることが望ましいですが、未接種の場合「PCR検査や抗原検査による陰性」等の対応にご協力をお願いいたします。

なお、完全な感染防止対策ではありませんのでご理解・ご協力をお願いいたします。

(1) コロナウイルス感染を疑われる症状の場合は、この大会に出場できません。来場をご遠慮下さい。

ア 平熱を超える発熱(おおむね37.5℃)があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

イ 咳・喉の痛みなどにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者

ウ だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)などにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者

エ 嗅覚や味覚に異常があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

オ 体が重く感じ、疲れやすいなどにより、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

カ 新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触者

キ 新型コロナウイルス感染が疑われる同居家族や身近知人との濃厚接触者

ク 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触者

(2) 当該大会への入館者全員は、入館時に指定の「連絡先確認用紙兼健康管理チェックシート」を提出すること。

(3) 入館者全員は、入館用出入り口にて以下を励行願います。

ア 入り口で入館時のアルコール消毒を行う。

イ 入り口で係員が非接触体温計で検温とチェックを行う。検温により37.5℃以上ある者は入館及び競技に出場できない。

ウ 入り口で規定の服装や感染防止具の保持及び装着のチェックを受けて入館する。

エ 「再入館」は認められませんので、万全の準備をして入館してください。

(4) 原則的に、「無観客試合」とする。但し、出場選手1名に対し帯同者1名の入館を認める。

(5) 入館口 ア 正面口 : 来賓・役員・審判員・係員 イ 南入り口 : 監督・選手・帯同者

(6) 出館口 ア 正面口 : 来賓・役員・審判員・係員 イ 北側出口 : 監督・選手・帯同者

(7) 次試合出場選手・チームの点呼・招集場所は、大武道場内・南側コートサイド付近に設定を予定しています。

(8) 館内通行は「一方通行」を遵守願います。

試合場(大武道場) 専用西側入り口 ⇒ 一方通行 ⇒ 試合場(大武道場) 専用北側出口

(9) 新型コロナウイルス感染防止用装着品(競技用「服装」及び「安全具」は別途事項) *「マスク」は白色限定とする。

ア 入館者全員 : 館内にて「マスク」と「フェイスガード」は、常時装着する。

イ 出場選手 : 試合場(コート)においてのみ外して、自己管理する。競技場を離れる時は必ず装着する。

ウ 審判員 : 試合場(コート)においては、「マスク」と「フェイスガード」に加えて「白色手袋」を装着する。

※上記装着品は、各自でご準備ください。

(10) 次試合点呼・招集場及び主競技場(大武道場)への入場者制限

ア 出場選手と登録済み競技立ち合い監督 だけが入場できる。

イ 登録済み補欠選手 は、所定の練習場所に入場できるが、主競技場(大武道場)には入場できない。

ウ 帯同者は、指定の「観客席」にだけ入場できる。それ以外の場所に立ち入ることは禁止されている。

7 競技規定 (公財)全日本空手道連盟・空手競技規定 に準じて、大会要項により行う。

8 競技種目と参加人数

(1)区都市対抗 小学生男子(5人制) 団体組手競技の部

監督1名、選手5名、補欠選手(所定のチーム編成規定選手)5名 (1チーム/3名選手以上による団体戦)

(2)区都市対抗 小学生女子(3人制) 団体組手競技の部

監督1名、選手3名、補欠選手(所定のチーム編成規定選手)3名 (1チーム/2名選手以上による団体戦)

9 参加チームとチーム選手編成

- (1) 男子及び女子の団体組手チームは、1区都市当たり、各1チームずつまでの出場とする。
- (2) チームは、①各々同性別選手 ②所定選手数編成 ③所定学年選手構成 による男子及び女子チームとする。
但し、下位学年者が上位学年者に代わって出場することは認められるが、その学年差は1学年とする。
- (3) 男子団体組手チームは5名選手で編成し、1チーム3名以上で出場可とする。5名選手の構成は以下の通り。
先鋒 小1・2年生 次鋒 小3年生 中堅 小4年生 副将 小5年生 大将 小6年生
(代出例： 小1・2年限定 小1不可・小2年と小3年 小3年可と小4年 小4年可と小5年 小5年可と小6年)
- (4) 女子団体組手チームは3名選手で編成し、1チーム2名以上で出場可とする。3名選手の構成は以下の通り。
先鋒 小1・2年生 中堅 小3・4年生 大将 小5・6年生
(代出例： 小1・2年限定 小1年不可・小2年可と小3・4年 小3年不可・小4年可と小5・6年)
- (5) 男子及び女子チームともに、満定数未満で出場する場合は、前詰めせずに所定の構成学年選手同士にて対戦する。
- (6) 男子及び女子チームともに、チーム編成並びに監督及び選手の変更は、大会当日の監督会議まで認める。
チーム編成並びに監督及び選手の変更は、チームの監督が大会当日の監督会議に変更届書を提出・申請する。
- (7) 各連盟に複数団体がある場合、出場選手は同一道場(教室)にならないことが望ましい。

10 競技方法：組手競技団体戦

- (1) 競技コートは、6m四方コートにて行なう。(予定)
- (2) 「トーナメント方式」により「予選」を行い、上位4チームによる「決勝リーグ」の「リーグ戦」によって、優勝・準優勝・3位(2チーム)を決定する。
- (3) 予選1・2回戦の敗者チームによる敗者復活戦「トーナメント方式」によって、敢闘賞(2チーム)争奪戦を行なう。
「敗者復活戦のトーナメント」は2回戦終了後、対象全チームの「くじ引きによる組合せ抽選」を行う。(予定)
- (4) 予選の1・2回戦と敗者復活戦の1回戦(予選の1・2回戦敗戦チーム同士の対戦)は、チーム全員が競技する。
- (5) 予選の3回戦及び敗者復活戦の2回戦以降は、勝敗がつき次第終了とする
- (6) 各試合の対戦順は以下の通りとする。
 - ① 予選及び敗者復活戦トーナメント
(ア) 1回戦は下位学年を「先鋒」とする。
(イ) 2回戦及び敗者復活戦1回戦の対戦順は「大将」からとする。
(ウ) 3以降の試合においては、上記(ア)⇒(イ)の対戦順パターンを繰り返して行なう。
 - ② 決勝リーグ戦トーナメント(決勝リーグ進出チーム及びチームメンバー 総当たり戦)
通常通り 先鋒 ⇒ . . . (大将) の対戦順で行う。
- (7) 競技時間は、1分30秒間フルタイムとし、勝敗は4ポイント差 がついた時、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。同点の場合は先取した選手が勝者となる。
- (8) 予選及び敗者復活戦トーナメントにおいて、同点判定(勝者ポイント同数・勝敗者獲得ポイント同数)になった場合、各チームが選定した代表者による「代表者決定戦」を行い、この対戦にて必ず勝敗判定結果を決する。

11 表彰 2022区都市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP 男子(5人制)の部・女子(3人制)の部 とも

(1) 優勝 (2) 準優勝 (3) 第3位(2チーム) (4) 敢闘賞(2チーム)

*「賞状」授与。賞品(メダル等)は無し。

12 参加資格(選手)

- (1) 出場選手は2022年度の(一社)東京都空手道連盟の会員登録をしている小学生男女であること。
※これを機に空手道競技普及発展のため、区都市大会出場者も全員、都空連の会員登録をお願いします。
 - (2) 出場選手は、都空連会員登録区都市連盟及び当該区都市連盟所属の道場(教室)生でなければならない。
 - (3) 東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できない。出場が判明した場合、チームの参加資格を取り消す。
なお、不認許のまま出場した場合は、いかなる戦績も取り消しとなる。
- <注意事項>身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予め都空連事務局にご相談願います。

13 チーム監督の参加資格

- (1) 監督は2022年度の(一社)東京都空手道連盟の登録会員であること。
- (2) ①出場する区都市連盟の道場(教室)に所属し、②出場する区都市から都空連会員登録を行っていること。
- (3) 以下 ①~③のいずれかの資格を保有していること。
 - ①都空連公認指導員
 - ②日本スポーツ協会「コーチ1」以上の指導員資格
 - ③都空連公認区都市審判員以上の審判員資格
- (4) 東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できない。出場が判明した場合、チームの参加資格を取り消す。
- (5) 男子及び女子の団体組手チームの監督は各1名(男子チームは男子の監督、女子チームは女子の監督が望ましい)とし、やむを得ない場合のみ男子及び女子チームの監督を兼ねることができる。

14 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

15 傷害処置及び対策

- (1) 出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。
よって、補償補填のため出場者個々人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。
＜参考＞（公財）スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。
- (2) 選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
- (3) 出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
- (4) 本大会には必ず保険証を持参する。

16 参加出場チーム名

- (1) 各区郡市の選手団には、地元由来する伝統・文化や建造物などを参考に特色ある名称をつける。
例：台東サンダーキッズ（台東区：浅草寺雷門に由来するネーミング）

17 2022区郡市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP の開会式と閉会式(表彰式)

開始式及び表彰式を行う。表彰式へは監督、正選手、補欠で参加すること。

18 参加申込と参加出場費

- (1) 「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区郡市連盟にPCメール配信又はメディアで提供いたします。

(2) 参加出場費： 男子チーム 15,000円 / 1チーム 女子チーム 9,000円 / 1チーム

- (3) 「参加申込書」配信と「参加出場費」送金の〆切期限

2022区郡市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP 2022年 4月 1日(金)まで 必着とする。

- (4) 「参加申込書」：都空連事務局への「電子データ申込書」の配信に限定する。

※各区郡市連盟で一括して申し込むこと。

- (5) 「参加出場費」： 下記指定振り込み口座に振り込み送金に限定する。

① コロナ禍の影響による「中止」等々の事態に備えて「送金」を直前まで控え、4月28日(金)最終〆切期限といたします。

② 指定振り込み口座

三井住友銀行 目黒支店 普通 7313328 名義 (一社)東京都空手道連盟

* 振込み依頼人名 ⇒ 「区郡市名 タイコウ」として下さい。

例：新宿区連盟の場合 「シンジユク タイコウ」

19 申込み確認

申込み〆切期限の 4月 1日(金)から、概ね二週間以内に、都空連事務局から区郡市連盟宛てに「団体組手戦トーナメント表」と「出場チームメンバー表」が配信されるので、各連盟で責任をもって確認及び出場チームと選手に通達する。

20 監督会議

* コロナ禍による「感染拡大防止策」の一環として会議を実施できないこともあり得ますので、当該「会議」の期日・場所・方式等は別途お知らせいたします。

* 監督会議予定日時 4月13日(水) 18:30開始 場所: 日本空手道会館 予定。

なお、当該監督会議は、第75回都民大会 空手道競技大会の「監督会議」と同時に行われますが、双方とも「代理出席可」とされています。各区郡市連盟におかれましては、最低人数でのご参加にご協力をお願いいたします。

21 その他

(1) 組手競技の安全具 ※全空連ガイドライン(試合用)に従って、組手競技安全具の貸し借りは認めない。

① JKF メンホーは、「メンホーV型以上」とする。(JKF メンホー I～IV型は不可。)

※JKF メンホーの開口部は、制定「メンホー用マウスシールド」を貼着する。(必須)

② JKF リバーシブル拳サポーター ※赤・青の色が薄れていないこと。

③ JKF 胸プロテクター(必着)。 ※検定品以外は不可。

④ JKF インステップガードとシンガード(必着)。 ※検定品以外は不可。

⑤ 小学3年生以上男子は、ファールカップの着用を義務付ける(必着)。 空手衣の中に着用する。

なお、小学2年生以下の男子の着用は、所属道場の指導者の判断に任せる。

(2) 服装 ※全空連ガイドライン(試合用)に従って、帯並びにヒモ及び装備品の貸し借りは認めない。

① 清潔な白色の空手衣で、胸・腕マーク等一切入らぬもの。(マーク等は白布を縫い付けて覆う)

② 金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等)の着用は一切認めない。

③ 女子の空手衣の下は、必ず白色無地のTシャツを着用する。

④ 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。

⑤ 空手衣の長さ(上着・ズボン)は、ルールに従うこと。

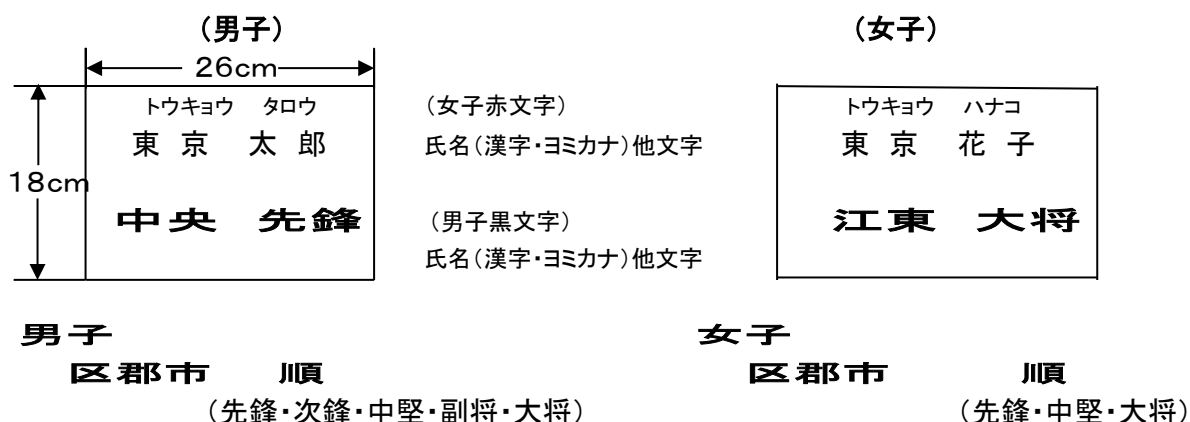
⑥ 赤・青帯 (JKF検定品) は、自分の帯を使用してもよい。試合用「赤・青ヒモ」は可とする。

(3) 出場チーム及び選手が大会当日に欠席しても参加費は返却しない。

(4)各コートでの受付時間に遅れた場合は、審判長は競技をさせないことがあるので特に注意をする。

(5)出場選手ゼッケン *補欠選手も自分用のゼッケンを準備すること。他者貸し借りは認められない。

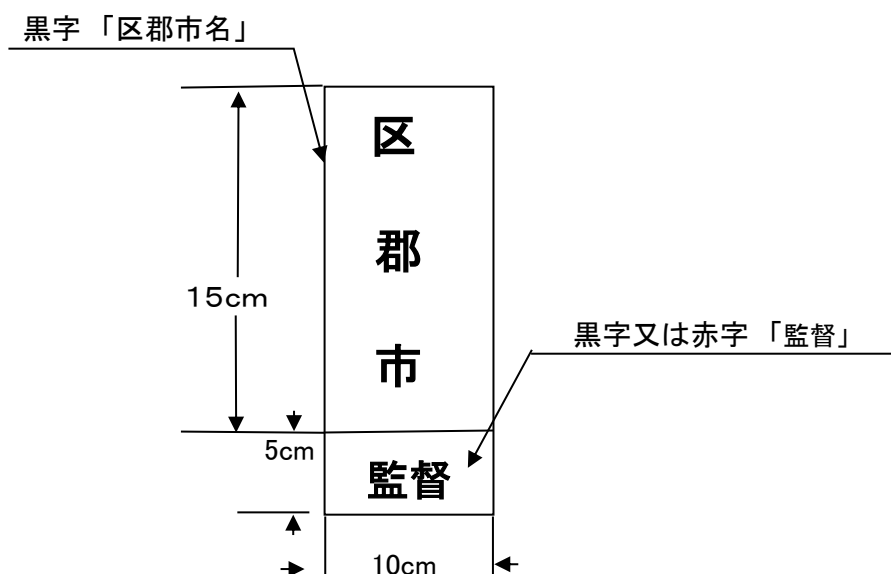
- ① ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
- ② ゼッケンは、道衣背中に荒縫いでも全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
- ③ サイズは下記寸法 = 約 B5判横型 とし、番号を以下の要領で記入する。



(6)監督の「出場区都市名胸マーク」 : (男子・女子チーム共通)

- ① 空手衣の左胸に区都市の名前入りのマークをつける。
- ② マークの大きさは、「タテ20cm × ヨコ10cmの白布」に「黒色文字で区都市名」を書き、監督は下端5cmに 黒色又は赤色文字で「監督」と記す。
なお、監督も空手衣を着用して上記指定のマークをつける。(下記「胸マーク」参考)
*「区都市名胸マーク」は、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)

監督胸マーク例



(7)開始式・表彰式には、チーム全員(監督・選手・補欠)が空手衣にて必ず参加する。

(8)選手と監督は、「都空連会員証」提示により、帯同者は「入館証」と「都空連会員証」提示による入場方式となっています。入館者全員が2022年度「都空連会員証」(及び「入館証」)を忘れずに携帯・提示して入館して下さい。
*不保持者は、当日新規登録又は再登録が必要となりますので、ご理解のうえ重々ご承知置き願います。

(9)各団体の責任者は、入館者全員に対して、別紙「選手と引率者への注意事項」をよく熟知・徹底させる。

(10)東京武道館は、当該大会用駐車スペースはありません。

(11)カメラ(停止画)・ビデオ(動画)の撮影について

- ア 撮影は許可されるが、「フラッシュ撮影」全館において厳禁です。
- イ 試合場(大武道場)における撮影には、三脚等の設置は禁止です。
- ウ 撮影は認められるが、特にビデオ(動画)を参考提示・提出による「抗議」は一切認めない。

(12)「観客席」について

コロナ感染症拡大防止のため、観客席の目安として「区都市札」を掲示する予定です。
予め区都市連盟宛てに通知及び会場に「区都市札」を掲示しますので、指定された席をご利用ください。

(13)「大会動画配信」について

この大会は、応援に来られない方のために、会員限定で動画をオンライン配信します。又、「決勝戦」の動画をHPにアップします。

大会参加申込書の提出により配信に承諾いただいたものとして対応します。

質問のある方は下記まで連絡して下さい。

広報委員長 栗栖 肇 携帯：090-9840-5389

22 コート係員派遣について

重要

都空連主催の各種大会への係員ご派遣は、本年度中1回だけで、各担当区都市につき6名をお願いしています。大会のスムーズな運営には1名も欠かせません。各区都市連盟は大変な負担ですがご協力をお願いします。(担当区都市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区都市理事長様に通知しています。)

集合日時：2022年 5月 8日(日) 午前 8時00分 時間厳守

集合場所：東京武道館 大武道場 本部席前

* 派遣係員は、空手道経験者と競技コート係員経験者を優先してご派遣願います。

* 派遣係員6名の中、「区都市審判員以上資格保持者」1名以上を含む派遣が望ましい。

* 派遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーパン、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。

* 派遣係員は、当日には「上履きと印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員の交通費」が支払えないことがありますので厳守願います。